

ボートレース誕生60周年&第1回賞金女王決定戦 開催記念企画

次世代へ語り継ぎたいファン投票 投票対象

60年の歴史を紡いできた 4000名以上のボートレーサーを網羅!!

全選手リスト

昭和27年以降平成24年9月までの60年間で、選手として登録された人数は4736名にのぼる。

ちなみに登録第1号は、ボートレース生みの親である全国モーターボート競走連合会の笹川良一氏で、10番までは関係者に贈られた。したがって実際の選手の登録番号は、11番から始まっている。創設当初は琵琶湖を中心に選手養成が行われていたため、二桁の登録の選手は、琵琶湖のある滋賀と、初めて開催をした大村(長崎)の選手が多かった。

31年10月に琵琶湖養成所が解散、32年2月から全モ連が第1期

選手の養成を開始。それまでの登録1300番台半ばまでの琵琶湖養成選手は、「期前」と呼ばれるようになった。さらに41年、登録2100番台半ばからは本栖研修所での研修が始まった。

女子も創成期の頃から在籍しており、最も古いのは78番の則次千恵子。1500番前後から登録が少なくなり、2945の鈴木弓子は9年ぶりの女子選手として注目を集めた。

登録が4000番台に達したのは、84期の松本博昭から。2001年3月からは選手養成がやまと学校に移り、88期(登録4099以降)の一部訓練からはこちらに移行した。

※勝率欄はその選手の生涯通算勝率です。また、当該選手の正式な競走記録が残っていない場合は「-」表記としています。懲戒処分等を受けた選手はリストより除外しています。

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 11-100.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 60-100.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 108-156.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 157-200.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 206-272.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 273-300.

301~400番

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 301-400.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 342-400.

401~500番

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 401-500.

Table with columns: 登録番, 名前, 登録, 勝率, 1着. Rows 407-478.